

# 親子聖書日課

NO.1604 2019.6/23-29 名前

[日]信仰は名前の付け方に表れます。サウルは最初、神の心に向けたので、ヨナタン(神の賜物)と付けましたが、バアルに傾くと、「エシュバアル」(バアルはいる)と付けます。しかし、ヨナタンは信仰をもって、メリブ・バアル(バアルに反対)と付けます。

[月]70年後、バビロン捕囚から帰国した人々がまず手掛けたことは、我が家の再建ではなく、神殿の再建でした。自分の生活の豊かさを第一に求めたのではなく、まず神の国と神の義を求めたのです。だからこそ、全ての必要が満たされました。

[火]コラの子孫は、門番の務め(今日の受付や案内係)をしました。コラは主に逆らう罪を犯して滅ぼされた人ですが、主は罪人の子孫でも清めて用いて下さいます。主の十字架の赦しにあずかった人は、主の栄光のために働くことができます。

[水]サウルの死因は、敵の放った矢というよりも、「主の言葉を守らず、かえって口寄せに伺いを立てた」からです。御言葉を聞きながら、困ったことが起こると、神に従わず、占いに左右される人は、第二のサウルになります。御言葉に聴従しましょう。

[木]三人の勇士はダビデが故郷の井戸から水を汲みたいと願った時、敏感に悟り、適地を突破して水を汲んできました。私達も神の御心を敏感に汲み取り、命がけで働く忠実な主の僕になりましょう。主は命を捨てて、生ける命の水になりました。

[金]ダビデは国を治めることができたのは、多くの勇士の協力があったからです。教会を建てることも、牧師一人ではできません。多くの信徒の協力が必要です。皆で協力し合えば、主の御業は次々となされます。あなたも勇士の一人になりましょう。



[土]主は折に適ってふさわしい助け手を備えてくださいます。だから、人がいないから伝道できない、活動できないと諦めてはいけません。「毎日のように助ける者が加わり、神の陣営のよう」にしてくださいと信じて、祈り、励まし、行動しましょう。

	聖書	問題	答え
日	歴代誌上 8:1-40	ヨナタンの子は何という名前でしたか。	
月	9:1-16	ユダは神にどうしたためにバビロンに捕囚として連れ去られましたか。	
火	9:17-44	コラの家の者が幕屋の入口をどうする者として職務につきましたか。	
水	10:1-14	かえって何に伺いを立てたために、サウルは死にましたか。	
木	11:1-19	3勇士が命をかけて持ってきてくれたのは、何ですか。	
金	11:20-47	護衛兵の長に任じられたのは、誰ですか。	
土	12:1-23	毎日のようにダビデをどうする者が加わり、大陣営ができましたか。	
		<b>感想と祈りの課題</b>	